

各町は活動しています…パート2

《居相ふれあい農園》

毎年、町内会と共催で「居相町花いっぱい運動」として、種まきから花を育てる挑戦をしました。

昨年後半は、椿公園の花壇へ、パンジーを200株植え、皆さんの水やりの成果もあり、きれいな花が長く続きました。

今年の前半は、マリーゴールド・日々草・サルビアに挑戦しましたが、種まきが3月初旬と少し早かったせいか、今回、披露できたのは、マリーゴールド200株でしたが、公園をきれいに飾ることが出来ました。一度、椿公園（恐竜公園として子供たちに人気です）にお越しください。



《土居町》



松山市コミュニティ助成金の申請を5年間続け、やっと昨年抽選に通り、神輿を綺麗に修繕することができました。

今年こそ、秋にはこの神輿で町内巡行できることを願っています。



テレビ放映
されました

春～あれこれ

『あなたの身近な相談相手 ～民生委員・児童委員～』

2022年度 松山市政広報番組
「大好き！まつやま
～しあわせな未来をとどけ隊～」



5/10（火）19：54～南海放送で、上記のテーマで放映されました。

石井東地区民生委員（北土居担当）の戒田久子さんが、ひとり暮らしの二宮さんと出演しました。

アナウンサーから、民生委員は実際どんな仕事をしているのか等の質問があり、

戒田さん「独居さんの笑顔に接することが喜びです。相談事があると、担当の部署におつなぎするのが仕事です」

二宮さん「相談事に対して、優しく丁寧に話してくれます。いつも頼りにしています」

皆さまから、大変大きな反響がありました。

皆さんが心待ちにしていた“春のお楽しみ弁当”をお届けできなくなって3年目の春。今年は登録されている独居さんに、地域で評判の助六寿司と春の香りいっぱいのおはぎをお届けしました。
皆さんに大変喜ばれました。



第35回

松山市民生児童委員大会

6月16日（木）コミセンにおいて、今年度は縮小した開催となりました。「優良民生委員児童委員」の会長表彰で私たち石井東地区からは3名が表彰を受けました。



岸本やす子 河本さつき 吉良光明

石井東地区社協だより



社協ってなあに？

社会福祉協議会（通称 社協）は全国、都道府県、市区町村に組織され松山市では40の地区社協がそれぞれの地域で地域住民、社会福祉関係者等の参加・協力を得て活動をしています。

今年の会議は
ハイブリッドで

高岡会長のひと言から
実施に至った
Zoomのオンライン会議

令和4年度 石井東地区社会福祉協議会総会

5月11日（水）今年度の総会は、まちづくり協議会の全面的なご協力をいただき、理事である町内会長・総代さんに、各町の公民館・集会所からオンラインにてご参加いただきました。詳細は次ページにて、ご報告いたします。

土居



吉野会長

拠点のパソコンからホストとして発信



高岡会長



星岡



大原会長



名田総代

今在家



松田会長



戒能総代

石井支所会議室からの参加者



杉村支所長



宮内公民館長



会議中…ホスト+11町の12画面



民生児童委員45名も積極的に参加

東石井



和田会長



清水総代

石井団地



大野会長

天山



白石会長

北土居



酒井会長

越智



越智会長



越智総代

北井門



窪会長

居相



大導寺会長

椿の宮



竹岡会長

3名のアドバイザー



地域包括
支援センター 石井・浮穴・久谷

新舞踊椿かおり会さま・居相町 猪上葉子さまよりまごころ銀行を通じて
多額のご寄付をいただきました。有難うございました。



インターネットで会議をライブ中継

① 今年度総会の中継

総会に向けての準備

- ・出欠確認
案内葉書に分館・会場参加の選択
- ・総会資料の作成・送付
事前に資料を郵送し、精査のお願い
- ・総会のコンテ作成
各会場での運営をスムーズにするため作成
- ・ネット接続訓練
タブレット操作の問題点等の確認

当日の分館での様子



まちづくり協議会のインターネット環境

昨年は、石井地区まちづくり協議会が発足して、10年の節目でした。



盛大に行われる予定の10周年記念祝賀会の開催が、コロナ禍で中止となりました。

こうした制限される活動が続く中、今年の初めに、三密対策や、災害時の情報共有とデジタル化を図るため、役員や各町内会にタブレット端末を配布。



各分館にインターネット環境を構築して、オンライン会議システムの運用を始めました。

いろいろな会議に積極的に利用されています。



② 福祉講座の中継

主催：石井地区まちづくり協議会

6/28(火) 石井支所2階会議室を主会場として、石井地区まちづくり協議会の福祉講座が開催されました。石井東・石井西地区民生児童委員も講座に参加しました。当日は、主会場と各分館はじめ20会場からのオンライン参加で、257名という受講者がありました。



その他の配信会場

愛媛県社会福祉協議会
松山市社会福祉協議会
地域包括支援センター
石井・浮穴・久谷

「薫ちゃん」介護の紹介番組等

- ・ドキュメンタリー「薫ちゃんへ。認知症の妻へ1975通のラブレター」
- ・テレビドラマ「記憶の葉っぱ」
- ・愛媛新聞「へんろ道」他

「薫ちゃん」の介護日和



講師：金森一臣氏

金森一臣氏は、伊方町在住で、55歳で若年性認知症を発症された奥様を17年以上介護されてきました。飾らない文章が新聞に掲載され、ぜひお話を直に伺いたいと地域の方の声が上がり、講師をお願いしました。

“かおるちゃん”“いっちゃん”と呼び合う仲の良い夫婦に若年性認知症という信じられなかった現実がおとずれた事。ご飯を作ってくれる人の苦労、普通の生活のありがたさを、介護の中でラブレターとして記録されています。かおるちゃんのお母さんの葬儀に、かおるちゃんが突然「たったったったつて」と歌った事、また発熱が続き、施設入所の決断をするに至る心の葛藤についてお話をされた時は、会場では涙をぬぐう人が…。

夫として妻として、認知症や介護を他人事でなく向き合えなければいけないという事を、この講演で宿題として出されたと思います。



感動のあとの記念撮影

コロナ下でも

工夫を凝らして各町は活動しています

《星岡》

地域交流サロン「星ぐるま」は、今年5月で13年目を迎えました。独居高齢者の見守りを兼ね福祉活動に取り組んでいます。

月に1回「昼弁当」をお届けしていましたが、この2年間、コロナ禍により、お届けできなくなりました。

月1回笑顔に出会うことができるふれあいを続けたいという思いから、いざという時、揃えておきたい「防災グッズ」(15点)をお届けすることにしました。利用者さんからは、「地域に大事にしてもらいありがたい」と感謝され喜んでいただいております。早くコロナが終息し、お弁当をお届けできる事を祈るばかりです。

配布された15点の防災グッズ



※最初に持ち出し袋を準備し、各自のお名前と避難場所(集合場所)を記入してお渡ししました。

《今在家》

「マスクに“みきゃん”をコラボ」防災用備蓄用として、政府が保管する布製マスク1,300枚の配布がありました。

このマスクに県のキャラクター“みきゃん”をコラボさせてはとのアイデアが寄せられ、〈今在家フラダンス・ルアナ〉チームが中心となって、一つ一つ丁寧にステンシル。“みきゃん”300枚を完成させました。

世界に一つしかないマスクとして魅力「Facebook」などで話題になっています。



《北井門グランドゴルフ愛好者クラブ》

我が町の元気な人たちは、白山の杜公園(別名アジサイ公園)で週に4日、寄り合ってグランドゴルフを楽しんでいます。雨の日は出来ませんが早朝7時過ぎから、来た順に掃除を始めます。毎日メンバーを入れ変えて、和気あいあい。ホールインワンも一人で2ホールも。この時ばかりは親しい友も、ライバル同士。最高齢89歳から若くて73歳。感染予防をしながらプレーを楽しんでいます。聞いてみるとまだまだ参加希望者も多いそう…。



《高齢クラブ越智鶴寿会ラジオ体操愛好会》

毎週土曜日の朝、大山祇神社境内でラジオ体操をします。その後、椿神社往復のウォーキング。会員は15名。14年以上続いています。コロナ下でも顔を見て、身体を動かして話ができるのは元気の源です。



《椿の宮》

脳トレ中心になりつつあるサロンですが、合間をぬってグランドゴルフを喜ぶ参加者です。

今年は、もっといろいろな事が出来ることを願っています。



《東石井》

6/18・19日の2日間ふれあいひろばが開催されました。

長寿会(趣味の作品展)と福祉部東風(バザー、子どもコーナー他)と共同で、3年ぶりに行われました。三々五々で延べ350人の参加で大盛況でした。



《天山》

クラフトで干支の寅を作製。「寅子」と「寅男」初めての挑戦で表情豊かな「寅」が出来ました。

